

2022年5月吉日

機巢会会員各位

機巢会会長  
飯沼義徳

### 2022年度定期総会開催にあたり

すがすがしい新緑の候、皆様におかれましてはお健やかに過ごしの事と拝察いたします。新型コロナウイルス感染症が蔓延し、終息の目途が見えない状況のなか拡大防止の観点から今年度も昨年に引き続き Web を使用する方法で、皆様のご承認を得ることといたします。

2021年度においては、残念ながら「機巢会 40周年記念行事」の開催ができませんでしたことを心よりお詫び申し上げます。その中で、昨年4月には故河村隆雄名誉教授が瑞宝小綬章を受賞されるという機巢会としても名誉あるニュースがありました。機関誌「機巢」は3回の発行ができました。このような環境の中、オープンな機巢会を目指してホームページのリニューアルを実施いたしました。

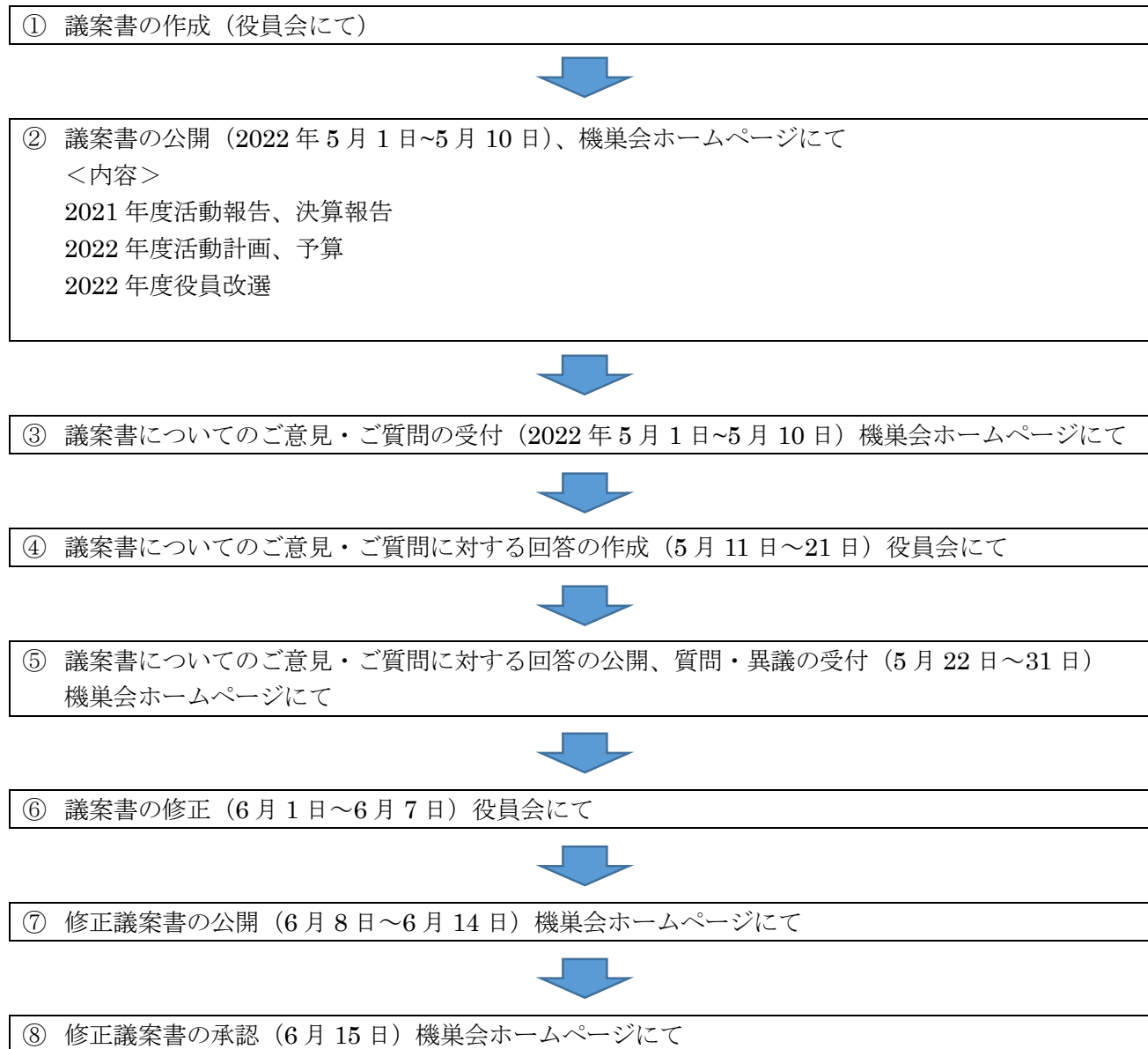
新型コロナウイルス感染症に関しては、ワクチンの接種も進み、重症化リスクが軽減しているところです。今後、徐々に終息に向かうことを祈念し、1年遅れになりますが2022年度活動計画に「機巢会 40周年記念行事」を企画しています。このイベントを、機巢会活動のさらなる活性化の起爆剤にしたいと考えています。

なお、議案の承認手順につきましては次のページの「Web 定期総会フロー」をご参照ください。また、議案書を補完する議案書説明文を作成しましたので、ご活用をお願いいたします。

## 2022 年度 機巢会定期総会のフロー

今回の総会は 2021 年度の活動報告、決算報告、2022 年度の活動計画、予算および 2022 年度の役員改選の審議をしていただきます。役員会において議案書を作成し、5 月 1 日にホームページにて公開して、会員の皆様のご意見・ご質問をいただきます。（ご意見・ご質問の記入には事前に連絡しましたパスワードが必要です。）その後、皆様からいただいたご意見・ご質問に対し回答を作成、改めてホームページにてその内容を公開します（5 月 11 日～21 日）。必要であれば議案書の修正を行い、最終的に承認という手順で 2022 年度機巢会定期総会を運営してまいりますのでよろしくお願いいたします。

以下が Web 定期総会のフローです



## 各議案に関する説明

### 第1号議案：2021年度機巢会活動報告

2021年度の活動は新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で、「機巢会40周年記念事業」の開催を断念し延期といたしました。岐阜高専における授業自体も遠隔授業及び、対面授業と弾力的となる中でオープンキャンパス、機械工学科公開講座、資格試験の補助を実施しました。メルマガは3回の発行が実施できコロナ禍の中でのWeb活用の有効性を実感しました。そのような中、故河村隆雄名誉教授が瑞宝小綬章を受章され、機巢会からは勲記勲章額を贈呈いたしました。

### 第2号議案：2021年度機巢会決算報告

2021年度予算の執行は、時節柄、同窓会補助、高専祭助成、留学支援の支出無しとなっております。そのような中、会員の皆様が参画しやすいオープンな機巢会を目指し、ホームページのリニューアルを行いました。

### 第3号議案：2022年度機巢会活動計画

新型コロナウイルス感染症防止のためのワクチン接種もすすみ、2022年度は、一刻も早く通常の活動に戻れることを期待して、今までの活動を継承する形での活動計画となっております。特に2021年度に実施できなかった「機巢会40周年記念事業」を開催し、今後の機巢会活動にはずみをつけるものとしたいと考えます。しかしながら、新型コロナ感染症拡大防止の観点から、開催時期については流動的です。

### 第4号議案：2022年度予算

総会費は、「機巢会40周年記念行事」を含めて、昨年度予算と同額としております。役員会費、各種補助、広報費、予備費ともに昨年度と同額としています。

### 第5号議案：役員改選

2021年度の機巢会役員は全員留任といたします。また、昨年度より機関誌「機巢」編集委員をしていただいている若井政伯様(9期)、小林光希様(52期)には新任理事として活躍をしていただきます。

本年も、Webによる開催です。定期総会のフローは、機巢会ホームページでご案内した手順で進めますのでよろしくお願いたします。

# 2022 年度 機巢会定期総会 議案書

1. 時 期            2022 年 5 月
2. 形 式            コロナウイルス感染症拡大防止の観点から Web 総会とする
3. 議 案  

第 1 号議案	2021 年度活動報告
第 2 号議案	2021 年度決算報告 2021 年度会計監査報告
第 3 号議案	2022 年度活動計画
第 4 号議案	2022 年度予算
第 5 号議案	2022 年度役員

# 2021年度機巢会活動報告

## 1. 機巢会活動

### ①総会

日時：2021年5月

場所：Web総会

内容：

- 1)2019年度及び2020年度の活動報告、決算報告承認
- 2)2021年度活動計画、予算の承認
- 3)役員改選

### ②役員会

日時：2021年9月16日

場所：（有）コア・コーポレーション事務所

議題：ホームページのメンテナンス

内容：

- 1)OBコミュニティーの改善等
- 2)10月末を目途に完成する

日時：2022年1月15日

場所：屋台すし

議題：定期総会に向けた検討

内容：

- 1)2022年度機巢会定期総会について
- 2)機巢会2022年度役員候補
- 3)若鮎会2022年度役員候補

日時：2022年4月18日～31日

場所：メール役員会

議題：定期総会議案書の作成、確認

内容：

- 1)2021年度活動報告、決算報告
- 2)2022年度活動計画、予算
- 3)2022年度役員

### ③機関誌「機巢」（メールマガジン）

2021年 7月 7日 Vol. 21発行

2021年10月18日 Vol. 22発行

2021年 3月11日 Vol. 23発行

### ④在学生に対する支援活動

技術士一次試験補助を実施

## 2. 若鮎会における活動

＜若鮎会役員＞

会長 1名 (中野廣幸)  
理事 2名 (飯沼義徳、犬飼宏好)  
事務局長 1名 (石丸和博)

### ①若鮎会役員会

コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動実績が少なく、前期中間報告は省略。  
2022年5月22日(日)に前期、後期を合わせて実施予定

### ②若鮎会公開講座

コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動休止

### ③「若鮎の並木」保存会

日時：2022年3月26日(土)  
場所：「若鮎の並木」記念碑前集合  
全15名参加 (M科参加者6名)  
「若鮎の並木」草引き

### ④若鮎会連携事業室

中核人材育成塾 特別講演  
『アフターコロナはこれでJUMP UP』  
スマートシンキングとIoTの堅実実装  
日時：2021年12月14日(木)  
場所：岐阜大学サテライトキャンパス  
講師：西村 栄昭氏 (E科卒)  
会場聴講20名、Zoomにより中継

## 3. 岐阜高専に対する協力

### ①岐阜高専地域連携協力会

・総会  
日時：2022年2月3日(木)  
場所：書面決議  
議題：1) 役員を選出について  
2) 2021年度活動報告及び決算報告について  
3) 2022年度活動計画及び予算について  
・中核人材育成塾に講師派遣

## 4. 岐阜高専機械工学科に対する補助

- ① 公開講座「きのくにロボットコンテスト」(8月8日、10月10日)
- ② オープンキャンパス(8月7日～8日)

## 5. 故河村名誉教授叙勲お祝い

瑞宝小綬章の叙勲受章を祝して、2021年9月6日(月)に勲記勲章額を贈呈。

第2号議案

2021年度 機巢会決算報告

収入

項目	金額	備考
郵便局利子	86	
2021年度会費	390,000	39人分
大垣共立定期利子	7	
大垣共立普通利子	2	
合計	390,095	

支出

項目	金額	備考
役員会会議費(1/15)	25,526	
メルマガのシステムサービス料(2/22)半年分	13,200	アイコミュニケーション
Web サイトランニング費用(2/2)	13,000	ネクステージ
Web サイトリニューアル費用(11/9)	60,000	ネクステージ
河村先生叙勲祝い(叙勲額)(9/6)	79,750	
メルマガ取材費(2021年度分)	9,945	
事務費	1,867	振込手数料 440 (②分) +110 (③分) +330 (④分) +417 (⑤分) + 郵便料 570 (技術士試験)
2021年度技術士一次試験補助	63,000	祝 6,000×4+奨 3000×13
2020年度未払い分(機械設計技術者試験)	116,000	祝 4,000×23+奨 2,000×12
公開講座1回目(8/8)補助	8,288	
公開講座2回目(10/31)補助	7,118	
オープンキャンパス(8/6)補助	740	
合計	398,434	

**390,095 円 (収入) - 398,434 円 (支出) = -8,339 円 (赤字分は繰越金より補填)**

※①機械設計技術者試験 116,000 円 (2020年未払い分→2021年度予算にて支払い)

(例年合格発表の関係から毎年次年度に支払い)

②メルマガ編集補助金(2021年分)は2022年度に支払い予定 40,000 円

③卒業生1名未払い 10,000 円 (催促中)

上記の通り、収支報告いたします。

令和4年4月19日

機巢会会計 石丸和博

From [REDACTED]  
To '飯沼 義徳'  
Cc '中野 廣幸M4', '石丸 和博nctM18'  
受信日時 2022/04/26 火 17:18

## 会計監査報告

---

飯沼様

cc : 中野様、石丸様

2021年度（第21期前期）機巢会収支決算報告の  
監査（Review）の結果、問題ありませんでした。

令和4年4月26日

機巢会会計監査 森 清高

（Review方法）

別添「対前年度収支比較表」に基づき、比較検討

以上



## 対前年度 収支比較表

(単位：円)

		2020年度	2021年度	増減
収 入	会費	380,000	390,000	+ 10,000
	利子・利息	80	95	+ 15
	合計	380,080	390,095	+ 10,015
支 出	役員会費用	4,800	25,526	△20,726
	メルマガ費用	108,941	23,145	+ 85,796
	Webサイト費用	124,300	73,000	+ 51,300
	教員への感謝・祝い費用	55,600	79,750	△24,150
	学生への補助	326,500	179,000	+ 147,500
	公開講座等への補助		16,146	△16,146
	事務費	2,696	1,867	+ 829
	合計	622,837	398,434	+ 224,403
当期欠損金		-242,757	-8,339	+ 234,418

増減欄；+は収入増加（支出減少）、△は収入減少（支出増加）を示す。

## 2022年度 機巢会活動計画（案）

機巢会は会員相互の親睦と向上を図り、岐阜高専機械工学科の発展に資することを目的として以下の活動を行う。

### 1. 機巢会活動

#### ①総会

時期：5月

形式：コロナウイルス感染症拡大防止のためWeb総会

内容：

- 1) 2021年度活動報告
- 2) 2021年度決算報告
- 3) 2021年度会計監査報告
- 4) 2022年度活動計画
- 5) 2022年度予算
- 6) 2022年度役員

#### ②役員会

総会の前、および随時行う。

#### ③機関誌「機巢」メールマガジン

年4回の発行を基本とする。

#### ④在学生に対する支援活動

- 1) 高専祭助成・学生活動支援
- 2) 留学支援
- 3) 資格取得支援

#### ⑤クラス同窓会補助

クラス同窓会開催に対する補助

### 2. 機巢会40周年記念行事の実施

2021年度に開催できなかった機巢会40周年記念行事を実施する。

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催時期については流動的。

### 3. 岐阜高専機械工学科に対する補助

オープンキャンパス、機械工学科公開講座等への補助

### 4. 若鮎会における活動

若鮎会活動に対し、役員を選出し各種行事に協力する。

### 5. 岐阜高専に対する協力

岐阜高専地域連携協力会の中核人材育成塾に講師を派遣する。

第4号議案

2022年度予算

収入の部

	費 目	金 額	備 考
	2022年度会費	350,000	
	合計	350,000	

支出の部

	費 目	金 額	備 考
会議費	総会費	500,000	40年記念行事を含む
	役員会費	50,000	前年度予算同額
各種補助	同窓会補助	100,000	同上
	高専祭助成	50,000	同上
	留学支援	200,000	同上
	機械設計技術者試験支援	160,000	同上
	機械工学科公開講座補助	20,000	同上
広報費	機巢会メールマガジン、ホームページ	150,000	同上
	事務費	10,000	同上
予備費		45,000	前年度予算同額
	支出合計	1,285,000	前年度予算同額

## 5号議案

## 2022年度役員

役職名	氏名	卒業期	備考
会長	飯沼 義徳	7期	
副会長	山田 実	24期	機関誌編集委員 兼 ホームページ編集委員 岐阜高専勤務
副会長	—	—	空席
会計	石丸 和博	18期	事務局・岐阜高専勤務
会計	—	—	空席
会計監査	森 清高	2期	
会計監査	中野 廣幸	4期	
理事	青木 健	3期	
理事	太田 哲也	6期	機関誌編集委員長 兼 ホームページ編集委員長
理事	若井政伯	9期	新任、機関誌編集委員
理事	中尾 賢治	15期	機関誌編集委員 兼 ホームページ編集委員
理事	伊藤 友裕	33期	
理事	小林光希	52期	新任、機関誌編集委員
事務局長	山本 高久	28期	岐阜高専勤務
顧問	桑原 喜代和	1期	
顧問	三口 栄一	1期	
顧問	岩井 静克	2期	
顧問	長谷川 実	2期	